

## お知らせ

令和7年3月3日（月）  
一般社団法人日本蕎麦協会

### 「令和6年度第36回全国そば優良生産表彰」 農林水産大臣賞ほか各賞受賞者の決定について

一般社団法人日本蕎麦協会主催の「令和6年度第36回全国そば優良生産表彰事業」による農林水産大臣賞ほか各賞を、下記のとおり決定いたしました。

なお、表彰式は、下記の通り開催いたします。

#### 記

#### 1 受賞者

別紙のとおり

#### 2 表彰式

令和7年3月26日（水）  
15：00～ 如水会館（東京都千代田区）

## (参考) 全国そば優良生産表彰事業の概要

**目 的**：国産そばの生産を奨励し、消費者へ良質なそばを安定的に提供するため、低コスト・品質向上などの面で模範となる生産農家及び生産集団を表彰し、その成果を広く紹介・普及する（平成元年度から実施）。

**成 果**：これまで、品質・生産性向上に努力した生産農家及び生産集団が受賞し、6次産業化、ブランド化の成功にもつながったほか、地域のそば振興のモデルとなっている。

**農林水産大臣賞の受賞者の特色**：作付面積・収量が好成績であり、排水対策等の技術上の工夫、遊休農地・耕作放棄地対策、ブランド化などが評価された。

**主催**：一般社団法人日本蕎麦協会

**後援**：農林水産省、全国農業協同組合中央会、日本農業新聞

**協賛**：一般社団法人日本麺類業団体連合会、全国蕎麦製粉協同組合、全国農業協同組合中央会、玄蕎麦流通協議会

お問い合わせ先

一般社団法人日本蕎麦協会

電 話 03-3264-3801

メー ル info @ nihon-soba-kyokai.or.jp

URL http://www.nihon-soba-kyokai.or.jp

(別紙)

## 令和6年度第36回全国そば優良生産表彰受賞者一覧

令和7年2月20日 審査委員会決定

表彰の種類	受賞者名	所在地
農林水産大臣賞	日晃そばグループ 代表 奈良部 浩一	栃木県鹿沼市
農林水産省農産局長賞	農事組合法人ひばり野ファーム 代表理事 内呂 良博	富山県黒部市
一般社団法人 全国農業協同組合中央会会長賞	農事組合法人美浦エコアグリクラブ	茨城県美浦村
一般社団法人 日本麺類業団体連合会会長賞	有限会社福井ヘリ&アグリサービス 代表取締役社長 海田 和廣	福井県越前市
全国蕎麦製粉協同組合理事長賞	農事組合法人美浦エコアグリクラブ	茨城県美浦村
玄蕎麦流通協議会会長賞	土川地区そば生産者の会 会長 松井 和明	秋田県大仙市
一般社団法人 日本蕎麦協会会長賞	目加田 菊次	岐阜県大野町
	有限会社やくの農業振興団 代表取締役 荻野 功治	京都府福知山市

## 農林水産大臣賞

氏名・集団名	日晃そばグループ 代表 奈良部 浩一 構成農家戸数=17戸
所在地	栃木県鹿沼市
立地・生育条件	鹿沼市は県央西部に位置。ほ場の区画面積も様々で畑は緩傾斜地が多い。年平均気温12.6℃、年間降水量量1,619mm。内陸性の気候。
年産	令和5年産
品種・単収・品質	キタワセ〈夏〉(110kg/10a・2等)、鹿沼在来種〈秋〉(140kg/10a・1等)
そば作付面積	265.0ha 〈田216.0ha・畑39.0ha〉
収穫量	332,000kg
労働時間	2.58時間/10a
生産費	44,710円/10a
機械化の現状	トラクター、溝堀機、プロットキャスター、ローラー、動力噴霧器、草刈機、ハンマーミ、汎用コンバイン、乾燥機、選別機
作付体系	そば単作
経営上の割合等	玄そば販売平均9,600円/45kg<対経営全体比:100%>
出荷状況	㈱日晃(100%)
技術上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排水対策:プロソイラーの深耕による、周縁部への溝堀。</li> <li>・地力維持:土壌改良剤によりPH調整。</li> <li>・雑草対策:播種前のラウンドアップ散布による防除・抑制。</li> <li>・種子更新:優良種子の厳選選別。</li> <li>・乾燥調製:収穫後、迅速な乾燥機への投入(蒸れ防止)。乾燥の均一化と品質保持のための2段乾燥。</li> </ul>
経営上の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全域で遊休農地や耕作放棄地を積極的に活用し、農地の荒廃防止に寄与している。結果として、鹿沼市内のそば栽培面積全体のうち3分の1強を当グループが占めている。大量で安定的な供給となり、取引先から信頼と取引の継続的な繋がりが保てている。</li> <li>・グループ生産者が収穫したそばは、契約栽培と同様の全量買入れでの受入となることで、作付面積の拡大に弾みがついている。</li> <li>・播種や刈り取り代行により、労働力の集中化を図り、大規模な乾燥調製施設で一括して処理することで品質の均一化と質の向上を目指している。</li> <li>・氷点下温度設定が可能な低温倉庫を導入したことで「寒晒しそば」を再現し、新そば同様の風味を一年を通して提供可能とすることが出来ている。また、これを氷点熟成そば「碧い瞳」(商標登録済み)と命名し、高品質なそばとして差別化を図っている。</li> <li>・当グループには、30代~40代の若手が数名おり、次世代につながる持続可能な経営が期待できる。</li> </ul>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度の作付けに向けた、収穫後の雑草防除・ほ場管理</li> <li>・個々の農地に見合ったPH、肥料等の必要量の見極め</li> <li>・連作障害対策</li> <li>・栽培ほ場の排水対策(深耕・周縁部の溝堀等)</li> <li>・温暖化の影響による播種時期の高温・多雨による障害対策</li> </ul>

## 農林水産省農産局長賞

氏名・集団名	農事組合法人ひばり野ファーム 代表理事 <small>うちろ よしひろ</small> 内呂 良博 構成農家戸数=38戸
所在地	富山県黒部市
立地・生育条件	黒部市は県東部の黒部川扇状地に位置。用排水路が整備され、30a区画のほ場が広がる。基幹作物は水稻・大麦で、大麦の後にそばを栽培。平均気温（8月）25.9℃、降水量（8月）207mm。
年産	令和5年産
品種・単収・品質	とよむすめ（164kg/10a・1等）
そば作付面積	2.5ha 〈田2.5ha〉
収穫量	4,160kg
労働時間	1.60時間/10a
生産費	15,703円/10a
機械化の現状	動力散布機、トラクター、ローラー、汎用コンバイン、乾燥機・水稻用選別機
作付体系	水稻～大麦～そば（または大豆）～水稻
経営上の割合等	玄そば販売平均7,507円/45kg<対経営全体比4%>
出荷状況	J A くらべ（100%）
技術上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大麦跡圃場から条件の良い圃場を選定（林地や宅地周辺等、強風による倒伏の影響を受けにくく、排水の良い圃場）。</li> <li>・栽培予定圃場は、大麦栽培時の額縁排水溝を残し、圃場の排水に努めることにより、適期播種ができるように準備している。</li> <li>・播種作業時に新たに基幹排水溝を設置し、額縁排水溝につなげるなど、湿害対策に重点的に取り組み、苗立ちの確保と初期生育の促進を図っている。</li> <li>・施肥、耕起、播種、混和、排水溝の設置等の一連の作業を1日で行い、出芽・苗立ちの安定化を図っている。</li> <li>・フェロモン剤での害虫防除により、“農薬を散布しない環境にやさしい栽培”に取り組んでいる。</li> <li>・そば栽培の作業は、トラクタによる畝立て、動力散布機による播種、フェロモン剤による防除、汎用コンバインによる収穫、乾燥機による乾燥・調製等、栽培体系を確立し、省力化・低コスト化を図っている（なお省力化の観点から、地域ではダイレクトシーダーによる播種を行う経営体もいる中、しっかりした排水溝の設置と苗立ち数の確保のため、散播を実施している）。</li> <li>・以上の取り組みにより、単収は、黒部市単収(95kg/10a：R5国統計)を常に上回り、県のトップクラスに位置する。</li> </ul>
経営上の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用する機械は、メンテナンスにより長寿命化を図るとともに、他作物との汎用利用により、低コスト化を図っている。</li> <li>・「水稻」→「大麦」→「そば（又は大豆）」→「水稻」体系により、「大麦」跡は全て「そば（又は大豆）」を作付し、水田フル活用を实践。</li> <li>・黒化率70～80%で刈取りを開始し、実需者から求められる色・香り等を重視したそば生産を行っている。</li> <li>・黒部市内の生産者で構成する「黒部そば生産組合」として、黒部市内の飲食店（蕎麦屋）と連携した地産地消の取り組みは、地元消費者からも「美味しい」と評価が高く、地域の振興・活性化にも寄与している。</li> <li>・集落では、生産したそばを青年部がそば打ち・調理する等、蕎麦を通じた交流会を毎年開催し、集落の活性化を図っている。</li> <li>・「黒部そば生産組合」の構成員として、黒部市内外の生産者の手本となる栽培の実践を通じ、組合全体の栽培はもとより、本県の技術レベルの向上に貢献している。</li> </ul>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、「水稻」→「大麦」→「そば（又は大豆）」→「水稻」体系による水田の高度利用を図り、3ha程度のそば栽培を継続していく。</li> <li>・排水対策を徹底するなど、基本技術を確実に実行し、実需者に好まれるよう、高品質で食味の良いそばの生産を続けたい。</li> </ul>

一般社団法人全国農業協同組合中央会会長賞

氏名・集団名	農事組合法人美浦 <sup>みほ</sup> エコアグリクラブ
所在地	茨城県稲敷郡美浦村
立地・生育条件	美浦村は茨城県南部、霞ヶ浦の南側に面している。平均海拔21mの概ね平坦な地形で、畑地は火山灰土壌で排水性が良いが、湖岸沿いの水田転作畑は排水性に難がある。年平均気温14.8℃、年間降水量1229mm。
年産	令和6年産
品種・単収・品質	常陸秋そば（36kg/10a・1等、種子合格）
そば作付面積	33.0ha 〈田21.0ha・畑12.0ha〉
収穫量	11,790kg
労働時間	6.30時間/10a
生産費	40,305円/10a
機械化の現状	溝堀機、播種同時施肥機、ロータリー、ドライブロー、ドリルバーナー、動力噴霧器、ロータリーカルチ、汎用コンバイン、乾燥機、粗選機 他
作付体系	そば単作
経営上の割合等	玄そば販売平均13,000円/45kg、種子そば販売平均16,500円/45kg<対経営全体比：44%>
出荷状況	J A水郷つくば（100%）

一般社団法人日本麺類業団体連合会会長賞

氏名・集団名	有限会社福井へり&アグリサービス 代表取締役社長 <small>かいだ</small> 海田 <small>かずひろ</small> 和廣
所在地	福井県越前市
立地・生育条件	越前市は福井県嶺北地方に位置し、稲作中心の農業で田畑が16%、山林が61%。中山間地から平地にほ場が広がり、広さは様々。盆地の気候で昼夜の寒暖差が大きい。
年産	令和5年産
品種・単収・品質	大野在来 (82kg/10a・1等)
そば作付面積	9.5ha 〈田9.5ha〉
収穫量	7,785kg
労働時間	2.40時間/10a
生産費	40,625円/10a
機械化の現状	サブソイラー、トレンチャー、アースローラー、9連シダー（小畦立て播種機付）、草刈機、汎用コンバイン
作付体系	小麦～そば
経営上の割合等	玄そば販売平均8,000円/45kg<対経営全体比4%>
出荷状況	㈱増田そば製粉所 (100%)

## 全国蕎麦製粉協同組合理事長賞

氏名・集団名	農事組合法人美浦 <sup>みほ</sup> エコアグリクラブ
所在地	茨城県稲敷郡美浦村
立地・生育条件	美浦村は茨城県南部、霞ヶ浦の南側に面している。平均海拔21mの概ね平坦な地形で、畑地は火山灰土壌で排水性が良いが、湖岸沿いの水田転作畑は排水性に難がある。年平均気温14.8℃、年間降水量1229mm。
年産	令和6年産
品種・単収・品質	常陸秋そば（36kg／10a・1等、種子合格）
そば作付面積	33.0ha 〈田21.0ha・畑12.0ha〉
収穫量	11,790kg
労働時間	6.30時間／10a
生産費	40,305円／10a
機械化の現状	溝堀機、播種同時施肥機、ロータリー、ドライブハーロー、ドリルソーダ、動力噴霧器、ロータリーカルチ、汎用コンバイン、乾燥機、粗選機 他
作付体系	そば単作
経営上の割合等	玄そば販売平均13,000円／45kg、種子そば販売平均16,500円／45kg〈対経営全体比：44%〉
出荷状況	J A水郷つくば（100%）

## 玄蕎麦流通協議会会長賞

氏名・集団名	つちかわ 土川地区そば生産者の会（会長 松井 和明） 構成農家戸数＝17戸
所在地	秋田県大仙市
立地・生育条件	大仙市土川地区は市の北西部に位置し、ほ場は傾斜地や厳しい条件地に立地。額縁明渠等による排水対策や土壌改善を実施。年平均気温10.9℃、年降水量1,819mm。
年産	令和6年産
品種・単収・品質	階上早生（75kg／10a・1等、2等）
そば作付面積	17.6ha 〈田16.1ha・畑1.5ha〉
収穫量	12,397kg
労働時間	4.62時間／10a
生産費	9,425円／10a
機械化の現状	トラクター、溝堀機、プロトキスター、ロータリー、コンバイン
作付体系	そば単作
経営上の割合等	玄そば販売平均9,000円/45kg＜対経営全体比：52%＞
出荷状況	農事組合法人絆（100%）

一般社団法人日本蕎麦協会会長賞

氏名・集団名	めかだ きくじ 目加田 菊次
所在地	岐阜県揖斐郡大野町
立地・生育条件	大野町は岐阜県の南西部に位置し、揖斐川・根尾川の三角州地。土壌は肥沃で水田農業・果物などが栽培されている。年平均気温15.5℃、年間降水量2,518mm。
年産	令和5年産
品種・単収・品質	信濃1号 (91kg/10a・1等、種子合格)
そば作付面積	6.3ha 〈田6.3ha〉
収穫量	5,813kg
労働時間	10.20時間/10a
生産費	18,457円/10a
機械化の現状	トラクター、溝堀機、牽引シター、乗用管理機、汎用コンバイン、乾燥機、調整機、選別機
作付体系	小麦～そば
経営上の割合等	玄そば販売平均17,100円/45kg、乾麺販売平均650円/1袋120g<対経営全体比40%>
出荷状況	農事組合法人333 (60%)、川の駅おか多 (32%)、その他 (8%)

一般社団法人日本蕎麦協会会長賞

氏名・集団名	有限会社やくの農業振興団 代表取締役 おぎの こうじ 荻野 功治
所在地	京都府福知山市
立地・生育条件	福知山盆地を中心とした平地とそれを取り囲む山地。京都府唯一の火山「宝山」の麓、火山灰土の夜久野高原が広がる。標高3～500mの丘陵地や牧川水系の砂礫土質のほ場の平均15a。平均最高気温31℃ (8月)、降水量166mm (8月)
年産	令和5年産
品種・単収・品質	信濃1号 (63kg/10a・1等)
そば作付面積	9.7ha 〈田9.7ha〉
収穫量	6,056kg
労働時間	6.08時間/10a
生産費	224,590円/10a (加工費含む)
機械化の現状	自走式草刈機、トラクター、モア、ローラー、サイドリッチャー、グラブサワー、コンバイン、乾燥機、選別機
作付体系	そば単作
経営上の割合等	加工品販売<対経営全体比50%>
出荷状況	JALUX他全国101社 (100%)